



令和 6 年度 枚方トピックス16号



1月 20日

芸術鑑賞会 影絵

劇団角笛さんが、刀根山支援学校の他の分教室に来られて、【影絵】の実演をされました。当分教室からは、オンラインで参加をしました。

日頃、タブレットを持ち歩いて、動画鑑賞やゲームをしている子どもたちにとって、懐かしい【影絵】がどんなふうに映るのかな？と考えていた教員ですが、いざ、「ごんぎつね」が始まると、子どもたちは静かになり、不思議な空間に引き込まれていくのを感じました。

手影絵（影と遊ぼう）のシーンでは、子どもたちが自ら真似て、両手を動かして飛んでいく鳥を表現していました。自然な動きによる表現の難しさを理解するとともに、手指だけでなく、身体のパーツを使って、より工夫した影を作っていることにも気づくことができました。

Aさんの事後アンケートでは、楽しかったことやビックリしたことを回答していました。中でも、手影絵の劇が印象に残ったことや、手影絵の劇で、なにがもっとできるかを知りたいと、感想にコメントを残していました。



「ごんぎつね」のシーン （劇団角笛さんから掲載の了承をいただいています）